

令和元年度栗東市防災会議開催概要

- 1 開催日時 令和元年5月14日（火） 14：00～15：30
- 2 開始場所 栗東市危機管理センター3階 大研修室
- 3 出席者
 - ・ 委員 野村会長、岩崎1号委員、荒木1号委員、清水2号委員、藤村3号委員、福原4号委員、林5号委員、奥村5号委員、羽田6号委員、丸山6号委員、清水6号委員、平田6号委員、丸山6号委員、猪飼6号委員、河原6号委員、吉川6号委員、河田7号委員、岩本7号委員、月舘3号委員、仁科3号委員、國松3号委員、宇野3号委員、伊勢村3号委員、西村3号委員、中川3号委員、中濱3号委員
 - ・ 事務局 市民政策部次長、危機管理課長、土木管理課長、環境政策課係長、危機管理課係長
 - ※ 欠席者 北野6号委員、白数6号委員、筒井6号委員、濱口6号委員、柳3号委員
 - ※ 傍聴者 なし
- 4 概要
 - (1) 会長あいさつ
 - (2) 栗東市防災会議委員の委嘱について
 - (3) 栗東市防災会議会長職務代理者の指名について
会長より職務代理者に藤村副市長を指名。
 - (4) 栗東市地域防災計画の改定について
 - ・ 栗東市業務継続計画の策定について
 - ・ 栗東市災害廃棄物処理計画について
 - ・ 栗東市水防計画について
 - (5) 栗東市防災総合訓練について
 - (6) その他（現場視察）
- 5 報告に対する主な意見、提言、質疑等
 - ・ 地域防災計画に受援について書く方がいい。どこの部署が何を担当するのかわかりやすく作ってもらいたい。
→反映させ、作業を進めていきたい。
 - ・ 栗東市業務継続計画について、大阪北部地震の経験を参考に発動基準を見直していく方がいい。また、チェックリストを作るといい。
→前例のある自治体等を参考にしながら検討していきたい。
 - ・ 業務継続計画を震度7の想定とするのであれば、地域防災計画も震度7を想定の基本とし、市民への周知の対応を考えてもらいたい。
→地域防災計画を改定したのち、栗東市防災マップも見直し整合を図ったものを作成し、周知していきたい。
 - ・ 業務継続計画の優先業務を庁内全体の考え方で統一して整理するようにお願いしたい。
→精査し、見直していきたい。

- ・ 災害廃棄物と一般廃棄物の区分は。
→ 災害廃棄物は一般廃棄物に区分され、基本は栗東市が処理するが、広域でゴミを処理していくというのが災害廃棄物処理計画の趣旨である。
- ・ 災害廃棄物の仮置場について具体的に考えている場所があるのか。
→ 民間の私有地や公園などを考えている。
- ・ 災害廃棄物に関しての協定等は結んでいるのか。
→ 災害廃棄物を処理していく段階の協定は今後対応を図っていく。
- ・ 災害廃棄物の仮置場は大型のトラックが入れるかどうかを注意してほしい。
→ 現地等を確認しながら検討していく。
- ・ 水防計画に内閣府から出ている５段階のレベルとの整合性を組み込んでほしい。
→ 今後見直していく。